

自分を守る・家族を守る・近所を守る!!

大東町内会 かわら版

第四十一号

発行 2023年9月6日

大東町内会 会長 森井 茂

町内会館(平日 10:00~12:00)

令和5年度例大祭特集

お囃子練習が7月29日より4年ぶりに始まりました。

祭典部森井博章さんとベテランお囃子方の指導により4年ぶりに始まりました。

20名の子も達は先生の一言一言、お囃子のリズムを聞き漏らさず 一生懸命タイヤを叩き体に覚え込ませておりました。

今年は指導方針を決め ベテランお囃子方が各タイヤに付き森井博章先生の指導を具体化し 励まし また休憩時にはベテラン達がデモンストレーションを行い 私達も早くあのように叩きたいと一生懸命取り組み 子ども達の吸収の早さには驚かされるばかりでした。

例年より早く 上手に叩けるようになりました。



皇大神宮清掃 8月6日 7時30分より

祭典部役員 班長 組長 青年部の方々40名参加
ご協力感謝いたします。

懇親会パーティーは台風の影響により中止

町内お囃子巡行は天気の様子を見ながら一回出来ました。



子ども達は、練習成果を発揮し新囃子を力一杯叩き「どんなもんだい」と笑顔になっていた。懇親会パーティーでも披露させてあげたかった。

皇大神宮例大祭

例年通り8月17日 台風も過ぎ酷暑の中開催されました。

人形山車は明治の中頃に各町内の意向を生かし競い合って制作されたものです。

昭和40年以前は各町内で保管し 当日、神事に花を添える意味から皇大神宮まで曳行しお囃子を奉納してきました。昭和40年に神社境内に山車庫を新設し一括管理されるようになりました。

人形山車は昭和63年「藤沢市重要有形民俗文化財」に指定 「神奈川のおまつり50選」に選定されています。また平成29年には湘南遺産に選定登録されました。

当日朝7時に山車庫を出庫し、各町内所定の場所に（日本精工㈱の脇）人形を建て準備 14時に出発 本殿では「湯華神楽」私達の日常生活の守護神「産土神 火の神 水の神」を神楽の場に招き感謝と加護を祈り、本殿の前庭で沸かしたお湯に笹を浸し振り撒き無病息災を祈る。その儀式を、お囃子で盛り上げました。



お囃子指導員と子ども達



祭典委員と町内会役員



山車をぐるぐる回すさまは迫力があり 見どころのひとつです



お囃子を奏でながら勇猛果敢に宮入する山車は勇壮です

各山車から太鼓や笛のお囃子が鳴り止まず 熱気のあるお祭りです



小笠原山車責任者の三本締めにて 例大祭を終了